

下水道事業特別会計

今年度より新たに下水道事業特別会計を設け、汚泥共同処理施設を整備します。
当初予算額は、86,032千円です。

主な使いみち

汚泥共同処理施設整備事業費

施設整備事業に伴う設計業務委託料、事務諸経費、人件費です。

公債費

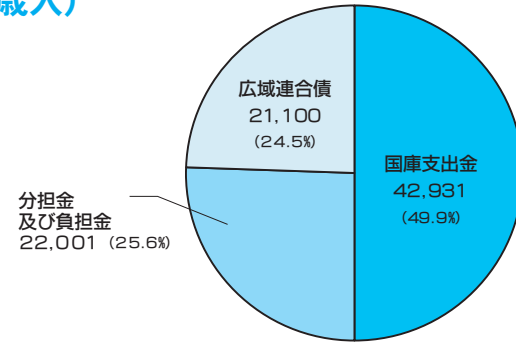
資金調達のため一時的な借入をする場合の利子分です。



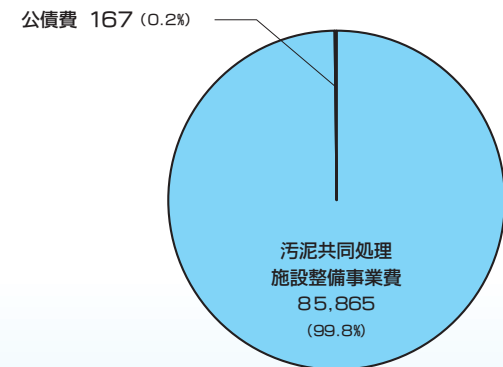
平成25年度下水道事業特別会計予算

(単位：千円)

(歳入)



(歳出)



汚泥共同処理施設の整備

雲南地区（雲南市・奥出雲町・飯南町）と松江市宍道町のし尿、浄化槽汚泥、農業集落排水汚泥を処理する「雲南クリーンセンター」は供用開始して22年が経過し、施設の老朽化が進み施設更新が必要となっています。また雲南地域の公共下水道の終末処理場は7箇所あり、各市町において個別処理されています。下水道の普及、接続率の向上により下水汚泥処理量が増加しています。これまでは「雲南クリーンセンター」（し尿処理施設）と「木次三刀屋浄化センター」（下水道施設）がそれぞれに処理処分していましたが、この度、雲南クリーンセンターと木次三刀屋浄化センター（雲南市下水道施設）を連携し、雲南地域のし尿及び浄化槽汚泥並びに農業集落排水汚泥と公共下水道汚泥を集合処理することにより維持管理費の削減や施設整備費の縮減が図られることとなります。具体的には、老朽化が顕著な雲南クリーンセンターを「汚泥共同処理施設」として平成25年度より平成28年度にかけて整備を進めることとします。平成25年度は基本設計、詳細設計等を進めるため86,032千円を予算化しています。

環境衛生特別会計

当初予算額は、151,303千円で、前年度当初予算額と比べて、13,467千円（△8.2%）の減額となりました。
この減額は、主に下水道施設「汚泥共同処理施設」の整備計画費用であり、今年度より新たに設置した下水道事業特別会計へ、その予算を移行した事によるものです。

主な使いみち

一般管理費

雲南クリーンセンター施設の維持管理費、職員の人件費の費用です。

し尿処理費

雲南地域（松江市宍道町を含む）から搬入されるし尿、浄化槽汚泥、農業集落排水汚泥を処理する費用です。

汚泥発酵堆肥事業費

汚泥発酵肥料「ゆうき雲南」の製造費用です。

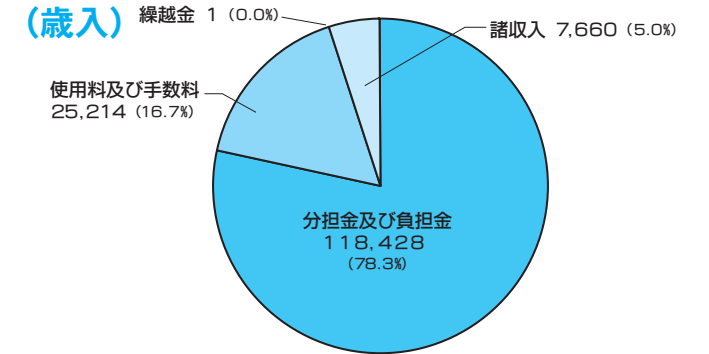
公債費

過去に借り入れた地方債の返済に要する費用です。

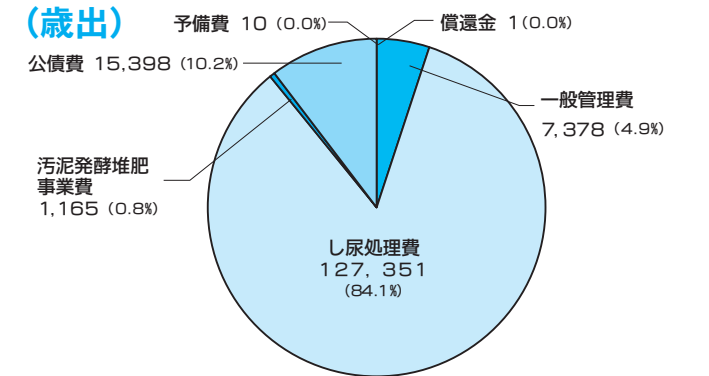
平成25年度環境衛生特別会計予算

(単位：千円)

(歳入)



(歳出)



ゆうき雲南の販売について

ゆうき雲南は、し尿汚泥を特殊な発酵装置で自然発酵させた有機質の豊富な肥料で、農作物や庭木などに大変効果のある肥料です。是非一度お試しください。

販売要綱は以下のとおりです。



- ★1袋15キログラム入り100円にて販売しています。
なお配達はしていませんのでご了承ください。
- ★土日、祝祭日を除く平日の8時30分から5時まで雲南クリーンセンターで販売しています。
- ★5袋以上お買い上げの皆さんには、5袋につき1袋をサービスいたします。
- ★雲南クリーンセンターは、島根県雲南合同庁舎から川下へ約100mの所にあります。
- ★お問い合わせは、雲南クリーンセンターまでお願いします。

☎ 雲南広域連合(雲南クリーンセンター) 0854-42-0481